

函 都 景

令和5年(2023年)12月11日

報 道 機 関 各 位

函館市都市建設部景観政策担当課長

北海道函館西高等学校「総合的な探究の時間」  
まちのヒカリ展覧会に係る報道について（依頼）

本市では、函館市西部地区再整備事業基本方針に掲げる重点プロジェクトの一つとして「共創のまちぐらし推進プロジェクト」に取り組んでおり、本方針の対象地区にある北海道函館西高等学校の「総合的な探究の時間」における生徒の活動について協力させていただいているところです。

このたび、1年次の生徒240名が西部地区を歩き、日常で見落とされがちなまちの魅力（＝まちのヒカリ）を高校生の目線で再発見するフィールドワークを実施し、「まちのヒカリ」をまとめたパネル展覧会を下記のとおり開催いたしますので、取材・報道方につきまして、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 取材日時

令和5年12月15日（金）午後5時30分から（30分程度）

※午後4時から生徒とともに展覧会準備を行います。

※展覧会は、16日（土）から25日（月）までの10日間、午前9時から午後9時まで開催します。（最終日のみ午後2時終了）

2 場所

函館市地域交流まちづくりセンター 1階ギャラリー

（函館市末広町4-19）

（景観政策担当 3380）

北海道函館西高等学校「総合的な探究の時間」

# まちのヒカリ 展覧会



2023.12.16<sup>土</sup> - 25<sup>月</sup>

9:00-21:00（最終日のみ 9:00-14:00）

会場 | 函館市地域交流まちづくりセンター1階ギャラリー（函館市末広町4番19号）

北海道函館西高等学校の1年生 240 名が西部地区を歩き、日常で見落とされがちなまちの魅力（まちのヒカリ）を高校生の目線で再発見するフィールドワークを実施しました。まちの人が大切にしているものを高校生が自分の足と目で発見し、自分と社会とのつながりや未来について考えました。展覧会では、フィールドワークで再発見した「まちのヒカリ」をまとめたパネルを展示します。本展覧会を通して、一緒にまちの魅力を再発見してみませんか？

#### 総合的な探究の時間とは？

総合的な探究の時間とは、生きる力を育てる授業です。函館西高校では「Well-being 共創プロジェクト」と銘打ち、まちの課題発見や魅力発信活動などを通して、まちのみなさんと一緒に地域の活性化と創生を目指しています。

#### フィールドワーク対象地域

青柳町・大町・末広町・宝来町・元町・弥生町

連絡先 | 北海道函館西高等学校 0138-23-8415（担当：探究部 渡邊大地）

共催 | 北海道函館西高等学校，公立はこだて未来大学

協力 | (株) はこだて西部まちづく Re-Design，函館市西部まちぐらしデザイン室（函館市都市建設部まちづくり景観課）

まち  
の  
ヒカリ